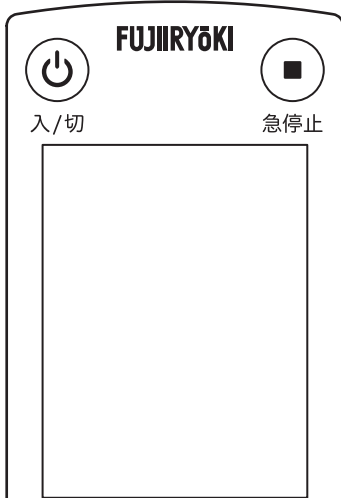


# カンタン操作ガイド



- 枕を外して、椅子に深くお座りください。
- を押して、液晶画面を表示させてください。  
入/切
- 背もたれ部と脚部をお好みの位置へリクライニングさせてください。

## 脚部

「上げる」「下げる」で調節してください。

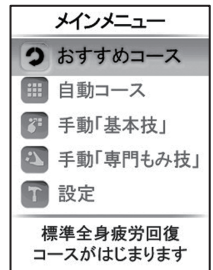


## 背もたれ部

「起す」「倒す」で調節してください。  
※背もたれ部と連動して脚部も動きます。

## おすすめコース

- 1 メインメニューから で「おすすめコース」を選択し、 を押します。



- 2 肩位置の自動検出が始まります。

※自動検出中は頭を背もたれ部につけるようにもたれてください。  
※自動検出が終わるとマッサージ画面に移り、マッサージを開始します。

- 3 コースが始まります。

## 自動コース

- 1 メインメニューから で「自動コース」を選択し、 を押します。



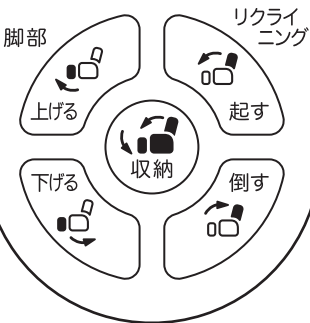
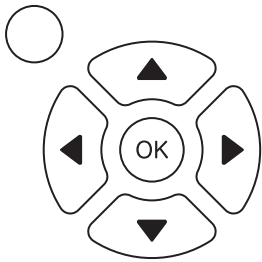
- 2 自動コースの中から、 でお好みのコースを選択します。

- 3 肩位置の自動検出が始まります。




※自動検出中は頭を背もたれ部につけるようにもたれてください。  
※自動検出が終わるとマッサージ画面に移り、マッサージを開始します。

- 4 コースが始まります。

メニュー







# マッサージ動作中の調節のしかた

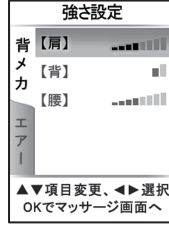
マッサージ画面中で変更したい設定  
 (「強さ」「動作機能」「肩位置」)を  
  で選択し、 を押します。




## マッサージ強さを調節


 で部位を選択し、  で  
 お好みの強さを選択します。

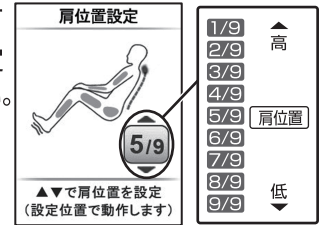
 を押すと  
 マッサージ画面に  
 戻ります。







## 肩位置を調節

 でお好みの肩位置に設定してください。  
 もみ玉が設定位置まで移動します。

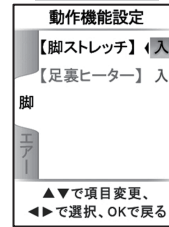
 を押して  
 肩位置を決定  
 してください。



## 動作機能の調節

 で設定を変更したい項目を選択し、  
  で変更します。  
 を押すとマッサージ画面に戻ります。

### 「脚」の設定



### 「エア」の設定



ご使用前に、取扱説明書を必ずお読みのうえ、正しくお使いください。

## 安全上のご注意

### 警告

- 次の人は使用しない。  
 医師からマッサージを禁じられている人。  
 (例:血栓[そく(塞)栓]症、重度の動脈りゅう(瘤)、急性静脈りゅう(瘤)、各種皮膚炎および皮膚感染症(皮下組織の炎症を含む)など)
- 次の人は、使用前に医師に相談してください。  
 (1) ベースメーカなどの電磁障害の影響を受けやすい体内植込み型医用電気機器を使用している人  
 (2) 悪性しゅよう(腫瘍)のある人 (3) 心臓に障害のある人  
 (4) 温度感覚喪失が認められる人 (5) 妊娠中、または出産直後の人  
 (6) 糖尿病などによる高度な末梢循環障害による知覚障害のある人  
 (7) 皮膚に創傷のある人 (8) 安静を必要とする人  
 (9) 体温38℃以上(有熱期)の人  
 (例:急性炎症症状[けん(倦)怠感、悪寒、血圧変動など]の強い時期、衰弱しているとき)
- (10) 骨粗しょう(鬆)症の人、せきつい(脊椎)の骨折、急性[とう(疼)痛性]疾患の人  
 (11) 背骨(脊椎)に異常のある人、または背骨が左右に曲がっている人  
 (12) 捻挫、肉離れなど炎症性の人 (13) 椎間板ヘルニア症の人  
 (14) その他、身体に特に異常を感じているときや、医療機関で治療中の人
- お子様やご自分で意思表示できない人には使用させない。また、幼児を近づけない。
- お子様が椅子の上で遊ばせたり、上に乗らせない。
- リクライニングするときや脚部を上下、伸縮するときは、必ず周囲(本体の後部、前部、側部、下部など)に人やペット、物がいないことを確認する。
- 使用前には、必ず背パッドを上げて背もたれ部のカバーが破れていないか確認し、その他の部分にも破れがないか確認する。(どんなに小さな破れでも直ちに使用を中止し、電源プラグを抜き、修理を依頼してください。)
- アースを確実に取り付ける。アースなしでは使用しない。
- ヒーターは長時間使用しない。また、同一箇所に長時間使用しない。